

# 明治大学 特別授業



群馬県立前橋高等学校



今年10月、県立前橋高で明治大の特別授業が行われた。理系、文系の2会場に分かれ、同高1、2年生の希望者135人が参加した。同大は、

高校生に専門性が高い大学の学びを体験してもらおうと、全国の高校に出向いて講義を開催している。



「幸せな国々」  
北欧の社会システム

国際日本学部国際日本学科  
鈴木 賢志 教授

私が10年暮らしたスウェーデンを中心に、北欧の社会システムについてお話しします。北欧の国々は「幸せ」というイメージがありますが、実際、国連が毎年発表する世界幸福度調査では、スウェーデンなど北欧5カ国が上位10位以内にランキング入りしています。なぜでしょう。

消費税25%でも  
幸福度が上位に

「幸せな国々」  
北欧の社会システム

若者への投資で  
高い経済水準

世の中の決まりを  
自分たちが変える



高負担「国家を税率が高いのに、経済が発展しているのです。ここに北欧の「幸せ」を理解するための鍵があります。

世界の日本の  
視野を広げる学部

## 化学の力で、健康で活気ある社会を 世界を知り、日本を知る

これからの医療とバイオマテリアル  
—化学からのアプローチ—

理工学部応用化学科  
相澤 守 教授



化学の力応用し  
健康寿命延ばす

安全・安心な  
バイオマテリアル



フラスコから  
コンピュータまで

再生医療という、医学の分野だけの話と思われがちですが、このように化学という「モノづくり」の立場からも貢献することがあります。

再生医療という、医学の分野だけの話と思われがちですが、このように化学という「モノづくり」の立場からも貢献することがあります。

化学の領域は化粧品、自動車、建設、医療機器など幅広い産業に影響しています。例えば自動車に關しても、電気自動車の電池は化学を応用したのもになります。そのため、化学を学んだ人の進路は多岐にわたります。

化学の領域は化粧品、自動車、建設、医療機器など幅広い産業に影響しています。例えば自動車に關しても、電気自動車の電池は化学を応用したのもになります。そのため、化学を学んだ人の進路は多岐にわたります。

### Student's Voice ~特別授業を体験して

日本の社会システムに対して改善できる点を学ぼうと思って参加しました。教育や働き方、政治など私たち若者が変えていくという意識を持つことが必要だと感じました。大学の授業を体感でき、大学で学ぶイメージが膨らみました。  
(2年・山下幹人さん)

日本と北欧の考え方の違いを実感しました。固定概念にとらわれず、自分の意見を持ち、行動しようと思いました。将来、群馬の魅力を海外に発信するために、他国の社会や文化を学びたいと考えていたので、良い機会になりました。  
(1年・堀込湊介さん)

バイオマテリアルを研究する上で、化学だけでなく医学を含めた多面的な視点が大切だということがよく分かりました。将来は医師を目指しているため、安心・安全な材料作りの考え方など、とても勉強になりました。  
(2年・家島崇生さん)

大学では実験などの研究が中心で、高校との違いを感じました。人工骨という分野で、これまでになかった方法によって新しいモノを作り、応用していくにはいろいろな研究を結びつける発想が必要なのだと分かりました。  
(1年・橋祐貴さん)